



アイランドシティ「石原和幸の花緑アカデミー」 花緑コンテスト寄せ植え部門「石原和幸賞」受賞

《緑のコーディネーター 米倉治美さん》

所属するNPO団体代表の「アイランドシティ」で、寄せ植え作品を募集しているから出してみたら」とお誘いの言葉に、気軽な気持ちで「勉強になるかも」とコンテストに出品することに。いつもひいきにしている園芸店に出かけ、作品タイトルのイメージを想い描きながら店内を見て回り、花器を探し、寄せ植えの花苗を選び「当日まで花が咲いてくれるかな？」と花がら摘みをしながら少しハラハラした数日間でした。

会場のテーブルに並んだ皆さんの華やかな作品に比べて、和風で少し地味かなと思えた私の寄せ植えが、思いもかけない賞に選ばれ、ただただ驚くばかりです。世界的庭園デザイナー・石原 和幸先生から頂いた名誉ある「石原 和幸賞」に今改めて、寄せ植えをしっかり勉強しなくては・・・と思っています。



テーマ【風香る新緑のブーケ】



作品の講評をする石原氏



記念品をいただきました

目次

- 花緑コンテスト寄せ植え部門「石原和幸賞」受賞
- 多肉植物の寄せ植え教室（ご案内）
- 箱崎小学校5年生の花植え
- 緑の活動団体紹介 四箇田分譲団地 ガーデニング・クラブ
- グリッピキャンペーン2014 ひろげよう 育てよう みどりの都市にご参加ください
- さつきの盆栽を差し上げます
- 花と緑のまちづくり賞 一次選考緑のコーディネーターにお願いしました
- 花と緑のまちかど写真コンテストの審査委員を募集
- 緑のコーディネーター体験講座
 - 多肉植物の寄せ植え
 - エアープランツのリース
- 緑のコーディネーター体験講座
 - プリザーブドフラワーの仏花
- 福岡市植物園からのお知らせ

個性的で、かわいい！多肉植物の寄せ植え教室(ご案内)

- ◆日時：8月21日（木）13：00～14：30
- ◆ところ：九州大学・大橋サテライト1階（大橋駅東口子どもプラザ隣）
- ◆参加定員：10名
- ◆参加費：1,000円（材料費含む）
- ◆お申込み・お問い合わせ先
090-3417-5662 米倉治美
主催：地域に花を咲かせよう会



（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL7 11-4424
FAX7 33-5590
（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
aniju.t@midorimachi.jp
TEL8 22-5832
FAX8 22-5848

箱崎小学校5年生の花植え(活動報告)

《緑のコーディネーター・箱崎花の会 梅津正子さん》

【日 時】 7月14日(月) 10:30~12:00

【場 所】 箱崎小学校グラウンド

【参加人数】 5年生 73名 } 総勢79名
 担任 2名 }
 箱崎花の会 4名 }



花の性質と植え方を説明

箱崎小学校区の「箱崎花の会」に小学校より花植えのお手伝いの依頼がありました。

7月9日(水)の予定でしたが台風8号日本列島直撃のニュースを考慮し、7月14日(月)になりました。学校に30分前に伺い、花壇の様子を確かめました。台風の影響は福岡県は少なく花壇の水分は丁度良く、すでに腐葉土と堆肥を混ぜてあり、準備万端でした。

花苗は子ども達が学習して、ポーチュラカ、マリーゴールド、松葉ボタン、日々草で美しく夏に強いと選んだそうです。

箱崎花の会の4名の自己紹介の後、私は4種類の花の性質を説明し、色と太陽の方向を考えて、デザインして、植えて欲しいことを話しました。

代表の生徒さんから始めの挨拶があり、一人1ポットの花苗を持ち、植え付け開始です。

あらかじめ、1クラスを4班に分けてあり、生徒さんの動きはてきぱきとして心地よいものでした。植え付け完成です。

植え付け後の手入れを「箱崎花の会」山口会長が話し、生徒さんから「花から」の取り方の質問を受けました。

生徒さんからお礼の言葉を頂き、植え付け授業終了です。途中、小雨になりましたが、素晴らしい一時でした。



元気に育ってね



 * **緑の活動団体紹介** ~四箇田分譲団地ガーデニング・クラブ~ *

【場所】 早良区四箇田住宅(分譲団地)

四箇田分譲団地内の4つの公園と管理事務所前の花壇を、グループに分かれて手入れしています。

安心・安全に住み続けるには環境を整えるのが大切と思い、加来会長が住民の方に声をかけ、平成18年から花壇活動を開始しました。

毎週の作業は、各グループが担当の場所を手入れしますが、月に1回の定例会議ではみんなが集まり、情報交換を行っています。

会員の方にお話をうかがいました。

- ・「お疲れさま」「いつもきれいですね」と声をかけてもらい、やりがいがあります。
- ・力仕事は男性会員が行い頼りにされています。
- ・毎週外に出て作業をすることによって、健康になり友達も増えて楽しんでいます。

花壇活動の他にもレクリエーションを行い、親睦を深めています。メンバーは当初からほとんど変わりがなく、皆さん親戚のように仲良くされています。



チームワークもバッチリです



いつも明るい花を植えています

■『グリップキャンペーン2014』

～ひろげよう 育てよう みどりの都市～にご参加ください



10月の都市緑化月間に開催される、『グリップキャンペーン2014（10/18-10/19天神中央公園）』において、「ウェルカムガーデンデザイン」および、「コンテナガーデンコンテスト」出展者を下記のとおり募集します。いずれも応募の詳細を記載した募集要項を8月上旬頃皆さまにお送りする予定です。皆さまぜひご参加ください。

◎グリップキャンペーン2014ウェルカムガーデンデザイン募集	
募集内容	グリップキャンペーン来場者をお迎えるウェルカムガーデンのデザイン（5m ² 程度）を公募します。ご応募いただいたデザイン画の中から、書類審査により1団体を選考し、選考された1団体の皆さまには、デザイン画を基にウェルカムガーデンを制作して頂きます。
工程（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・8月上旬～9月上旬 ウェルカムガーデンデザイン画受付 ・9月中旬 審査 ・10/17ウェルカムガーデン制作 ・10/18-10/19 ウェルカムガーデン展示
◎グリップキャンペーン2014コンテナガーデンコンテスト作品募集	
募集内容	コンテナガーデン（作品の大きさは幅60cm×奥行60cm以内）
募集数	50作品
工程（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・8月上旬～9月上旬 出展申込受付 ・9月中旬 出展決定のお知らせ ・10/18-10/19 コンテナガーデン展示

お問合せ：（公財）福岡市緑のまちづくり協会みどり課企画推進係 梶返、倉橋（Tel.822-5832）



グリップキャンペーン2013
コンテナガーデンコンテスト大賞作品



グリップキャンペーン2013 ウェルカムガーデン

さつきの盆栽を差し上げます(情報提供)

《西区にお住いの市民の方からのお知らせです》

さつきの盆栽が100鉢ほどあります。

希望者の方は無料で提供できます。

(お渡しの方法など詳細はご連絡時に調整いたします)

ご希望の方は、8月末までに下記までご連絡ください。

〒819-0005 福岡市西区内浜1-7-1 北山興産ビル1階
福岡市西区社会福祉協議会 池田
TEL: 895-3110 FAX: 895-3109



「花と緑のまちづくり賞」一次選考 緑のコーディネーターにお願いしました

「花と緑のまちづくり賞」一次選考が7月4日(金)に行われ、85件の応募の中から二次選考の対象17件を選考しました。

選考は、緑のコーディネーターの角正信さん、竹下順子さん、山川昇一さん及び福岡市みどり推進課長、緑のまちづくり協会みどり課長で行われました。

- ◆商業業務施設はコンセプトを持って取り組んでいるところが評価され、住宅はあちこちの街の中に息づく緑の景観が評価されたことがよかったです。
- ◆若者が住みたくなる環境づくりも考えていくべきと思います。候補の中に、若者に人気の場所が入っていたのはよかったです。
- ◆事務局推薦が圧倒的に多いので、多くの市民からの応募が増えたらいいですね。

7月30日(水)二次選考(現地審査)で入賞者が決定します。



一次選考の様子

～緑のコーディネーターのみなさまへ～

花と緑のまちかど写真コンテストの審査委員を募集します

花と緑のまちかど写真コンテストは福岡市内で撮影された花と緑をテーマにした写真コンテストです。9月に行う審査会の審査を行っていただく方を募集します。写真に関心のある方、審査に参加してみませんか？

- ・募集 1名 (※応募多数の場合は、こちらで調整させていただきます)
- ・実施日 9月4日(木) 14:00~17:00
- ・実施場所 福岡タワーセンタービル2階タワーホール(福岡市緑のまちづくり協会事務所向かい)
- ・委員構成 ・西日本写真協会 2名 ・緑のコーディネーター1名
・福岡市みどり推進課長 ・(公財)福岡市緑のまちづくり協会みどり課長
- ・審査内容 審査委員は、まちかど、せぜん、イベント、さくらの4部門ごとに5点選出したうえで、各賞を決定していただきます。
昨年は296点の応募の中から各賞24点及びカレンダー賞を選考していただきました。

ご協力いただける方は、7月31日(木)までに電話、FAX、メールにて下記連絡先までお名前、連絡先をお知らせください。

申込先: (公財)福岡市緑のまちづくり協会

みどり課企画推進係 担当: 梶返・中原

TEL: 822-5832 FAX: 822-5848

Mail: mms@midorimachi.jp



昨年の審査会の様子

緑のコーディネーターによる体験講座(活動報告)

■多肉植物の寄せ植え

《緑のコーディネーター 藺牟田了子さん》

【日 時】6月7日(土) 14:00~16:00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】藺牟田了子 熊崎容子

多肉植物6種類をワイヤーで出来たハンギングバスケットに寄せ植えを行いました。

バスケットが網目になっているので、植え付け前に乾燥コケを敷き詰め、土が落ちないようにしました。最後に針金で飾りをつけてアクセントをつけました。

素朴な植物をそれぞれ思いどおりに寄せ植えをされて、とても可愛い作品が完成しました。今回講座を行ってみて、多肉植物のファンがますます増えていると思いました。



網カゴに乾燥コケを敷きま



苗を植え付けていきます



素敵な作品が完成

■エアープランツのリース

《緑のコーディネーター 渡辺しおみさん》

【日 時】7月6日(日) 14:00~16:00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】渡辺しおみ 西村愛子

まずは資料をお渡しして、エアープランツの自生地環境・植物としての特徴(着生について)、年間の管理方法などの基本ポイントをお話させていただきました。

バーク(木の皮)にワイヤーで板づけしたエアープランツをお配りして、それを参考にリース台にエアープランツを取り付けていただきました。

その後、グルーガンを使用して、貝殻や石、流木に似せたウッドチップを貼りつけて、最後にカールした長い葉が特徴的なエアープランツ(ウスネオイデス)

を思い思いの場所にからめて、夏らしい涼しげなリースが完成しました。

「エアープランツは空気中の水分で生きていく手軽なインドアプランツ」と多くの方が誤解したイメージを持たれているのではないのでしょうか。

ですが、意外にお水や戸外が好きだったりします。管理の方法を知って育てれば、時には紅葉したり花を咲かせたり、育てて楽しむ事ができる植物です。

今回は募集人数の倍の応募を頂き、また当日は降り続く雨の中でもキャンセルもなく、皆さんのエアープランツの関心の高まりを感じました。

今後も制作を楽しむ事はもちろん、あわせてエアープランツを育てる楽しみをお伝えしていきたいと思っています。



リースにエアープランツを取り付けます



グルーガンで貝殻等を貼りつけます



左:ウッドチップに貼りつけたエアープランツ
右:夏らしいリースが完成

緑のコーディネーターによる体験講座(活動報告)

■プリザーブドフラワーの仏花

《緑のコーディネーター 折井由記子さん》

【日 時】6月18日(水) 14:00~16:00

【場 所】西市民センター 実習室

【講 師】折井由記子 西 淳子

お仏壇のある方も無い方にもお花を飾って毎日手を合わせていただきたくて、プリザーブドフラワーを使ったお供え花を作っていました。

プリザーブドフラワーのピンポンマム、バラ、ライスフラワー、アジサイ等と、フェイクフラワー(造花)を使って高さ6cm、直径8cmのアレンジメントを2個作っていただきました。

ワイヤリング、テーピングという初めての方には難しい作業もありましたが、皆さん思いを込めて丁寧に作られました。



花材にワイヤーを掛けテーピングしていきます



形よくまとめます



左右におけるように同じものを2個作りしました



2個の材料を1個にまとめた作品

福岡市植物園からのお知らせ(情報提供)

こんにちは福岡市植物園です。

8月の毎週土曜日は『夜の動植物園』を開催します。18時に再開園し、オオマツヨイグサやユウガオなどの夜に開花する植物や、運が良ければ月下美人やオオオニバスの花なども観察することができます。昼間とは違う雰囲気的植物園をお楽しみください。

また、7月になり「ヒョウタンのトンネル」が完成しました。全長約30mで、植物園の入口広場の奥にあります。大きいものや小さいもの、くびれのあるものやないものなど、数多くのヒョウタンができています。また、「マイひょうたんづくり体験教室」(11/2予定)で収穫したヒョウタンの加工体験ができますので、ぜひご参加ください。

暑い日が続きますが、植物園に涼みに来てはいかがでしょうか。ぜひお持ちしております。

◎展示会◎

- ・アサガオ展 7/23~8/31 温室ギャラリー室
- ・春のこどもスケッチ大会作品展 7/15~8/31 緑の情報館1階

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



ヒョウタンのトンネル



夜間開園の様子